

＜智頭杉の特徴＞風雪などの厳しい環境の中でゆっくりと成長し冬目と夏目のコントラストを生み出し
構造的な強さとともに優美で趣のある気品が感じられます。



智頭杉は、鳥取砂丘を形成する千代川の源流の
智頭町(鳥取県八頭郡)の森が守り続けてきた貴重な財産です。

やわらかな色合いと緻密な柀目が特徴で、主に住宅内装材として重宝されています。

数十年以上にもわたってお祀りしていただけるお仏壇に、ふさわしいと考えます。

「やすらぎ」



高380 × 巾285 × 奥210 (ミリ)



←智頭杉の緻密な柀目で、
合掌をイメージした矢貼り
デザインの扉。



←須弥壇テーブル
は取り外し可能。

側面下部に、漆の
銀文字“智頭杉”→

智頭杉

「なごみ」



高310 × 巾240 × 奥180 (ミリ)



←智頭杉のアカ、シロを
細くあえてランダムに配置
したデザインの扉。



←須弥壇BOXは小さな
収納としても利用可能。

品質表示	表面材	智頭杉厚板(一部薄板貼)	仕上	鏡面
	芯材	智頭杉・MDF	生産地	日本
	塗装	ウレタン	備考	テプライト付(交換可)

「やすらぎ」「なごみ」共に
価格(税込み)

¥50,000



智頭町森林組合

〒689-1402 鳥取県八頭郡智頭町智頭2081番地4

TEL : 0858-75-0075

Mail : tizumori-honda@bloom.ocn.ne.jp

URL : http://chizushinrin.com/